

第4回 議会報告会 報告書

京田辺市議会

第4回京田辺市議会「議会報告会」報告

主催 議会運営委員会

日時 平成30年5月12日（土）午後2時～午後4時

場所 京田辺市中部住民センター「せせらぎ」大研修室

【次第】

- 1、開会（司会進行） …松村博司議会運営委員長

- 2、開会あいさつ …奥西伊佐男議長

- 3、平成30年度予算特別委員会審議結果報告
…河本隆志予算特別委員長（20分）
 - ①第1回定例会について
議会運営委員会、施政方針、代表質問、一般質問、常任委員会、予算特別委員会、本会議、
 - ②審議日程
 - ③各部局別審査
 - ④会派別総括審査

- 4、予算審議結果報告に関する質疑（30分）

《 休憩（10分） 》

- 5、市政全般に関する質疑及び意見交換（45分）

- 6、閉会あいさつ …米澤修司副議長

【開会等】

◎京田辺市議会は、平成30年5月12日（土）午後2時より、京田辺市中部住民センター「せせらぎ」大研修室において、第4回京田辺市議会「議会報告会」を開催した。

平成30年度当初予算などを議決した第1回定例会の報告と、市政全般に関する質疑及び意見交換を行い、議会報告会には25人の市民のみなさんにご参加いただき、議員18人が出席した。

司会は松村博司議会運営委員長がつとめ、最初に奥西伊佐男市議会議長が開会あいさつを行った。

次に、平成30年度予算特別委員会で審議された主な内容と結果、審議日程、各部局別審査、会派別総括審査を河本隆志委員長が約20分間で報告した。報告の概要は別紙資料の通りである。

次に、予算審議の結果報告について質疑応答を行った。その後、約10分間の休憩をとり参加者から市政全般に関する質疑応答と意見交換を約45分間行った。

参加者からの質疑及び意見は以下の通りである。

【予算審議結果報告に関する質疑】

*上下水道事業が公営企業化になったが、公営企業化を行うことによるメリットやデメリット、あるいは問題点について議会でどのような議論がされたのか。

*空き家対策について、若い人が安い家賃で住めるようにしてほしい。

*予算委員会の審議内容について、各委員の質疑を知らせてほしい。

*市議会としての意見や考えは予算には反映されていないのか。議員それぞれの思いや考えはどこに反映されているのか。

【市政全般に関する質疑及び意見交換】

*防犯カメラの設置事業について、駅前を中心に設置されているが、今後どのように進めていくのか。

*墓地について、後継ぎがなければ無縁になる。大住霊園には希望してもなかなか入れない。京田辺市にも真剣に考えてほしい。

*中学校給食について、地産地消・自校方式で行ってほしい。

*防災について、今後、天津神川の流量が増えると不安である。あわせて木津八幡線の棚倉彦神社周辺の交通問題についてはどうなるのか。

*2・30年先の京田辺はどうなるのか。どういう町づくりをしようとしている

のか。ビジョン（コンパクトシティ）を知りたい。

上記の質疑等に対しては、予算特別委員長及び議会運営委員長、対応する各委員長が回答などを行った。

最後に、米澤修司市議会副議長が閉会あいさつを行った。

【アンケート結果】

◎参加者にアンケート用紙を配布した結果、22通の協力があった。

アンケート結果と内容については以下の通りである。

※（ ）内は前回、（（ ）は前々回の数値

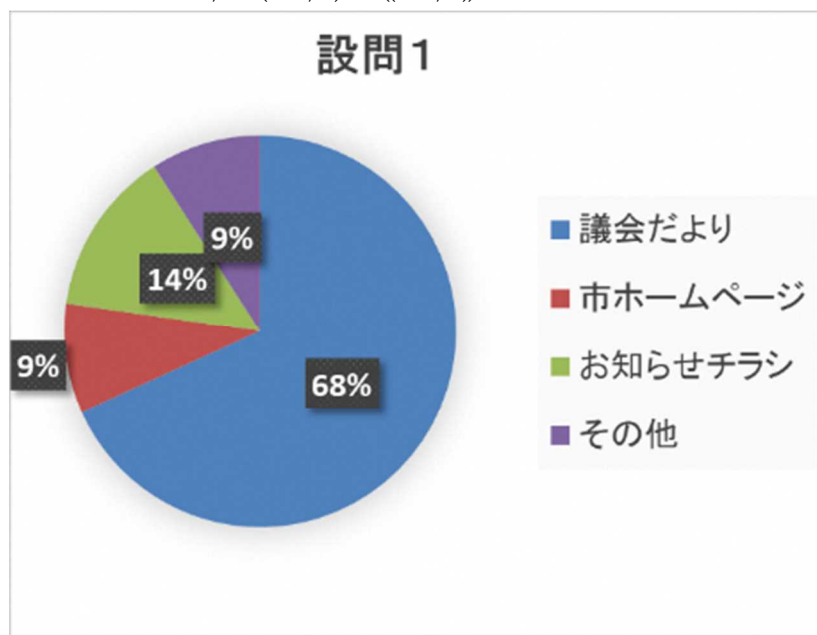
▼設問1：議会報告会開催を知った手段

議会だより： 68%（15%）（45%）

市ホームページ： 9%（5%）（7%）

お知らせチラシ： 14%（39%）（24%）

その他： 9%（41%）（28%）

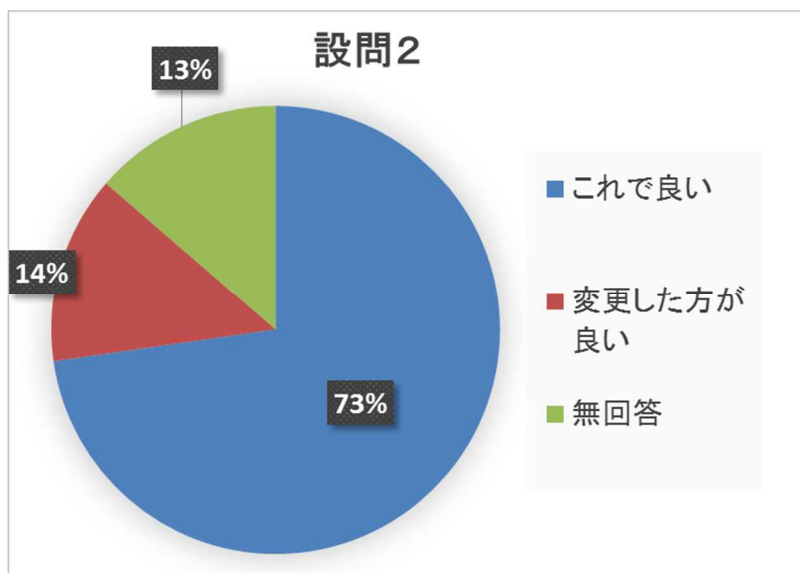


▼設問 2 : 開催日時・会場について

これで良い : 73% (83%) ((66%))

変更した方が良い : 14% (10%) ((21%))

無回答 : 13%



▼設問 3 : 参加しての感想

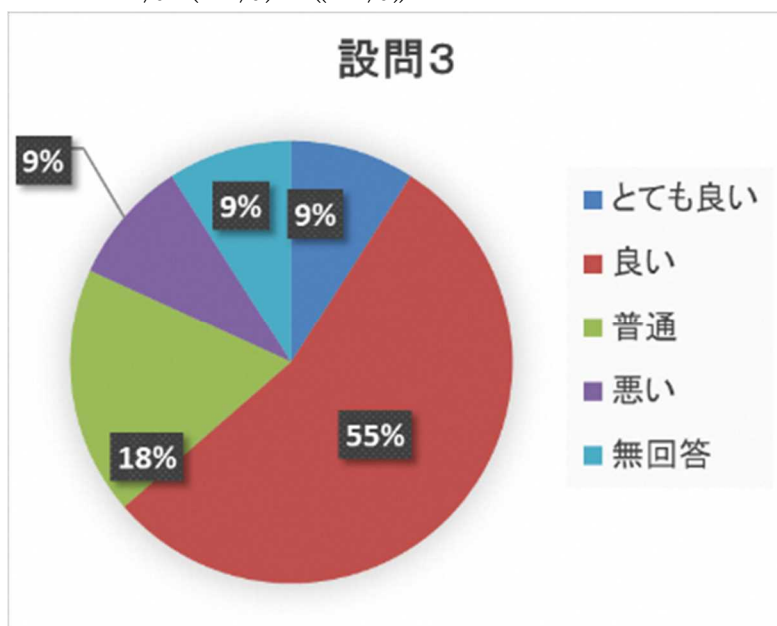
とても良い : 9% (12%) ((3%))

良い : 55% (56%) ((41%))

普通 : 18% (22%) ((31%))

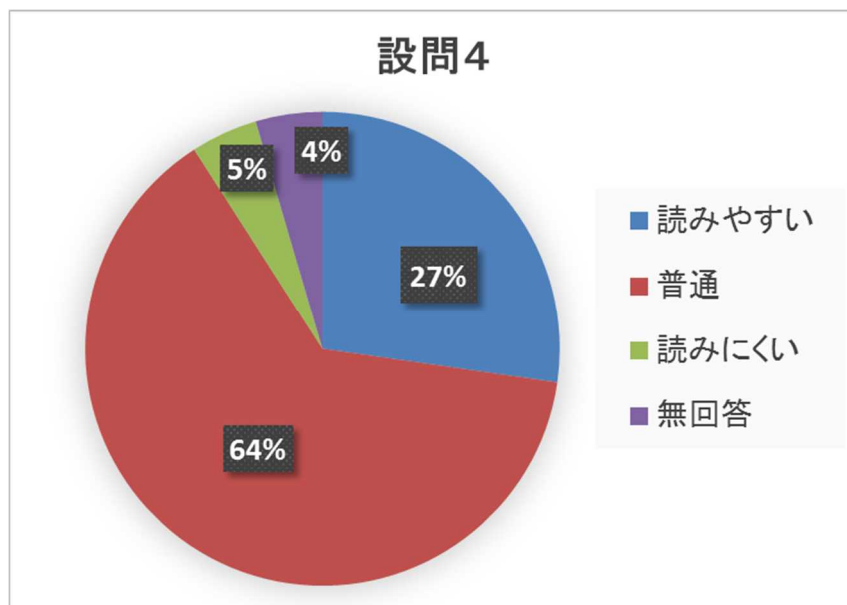
悪い : 9% (3%) ((7%))

無回答 : 9% (7%) ((0%))



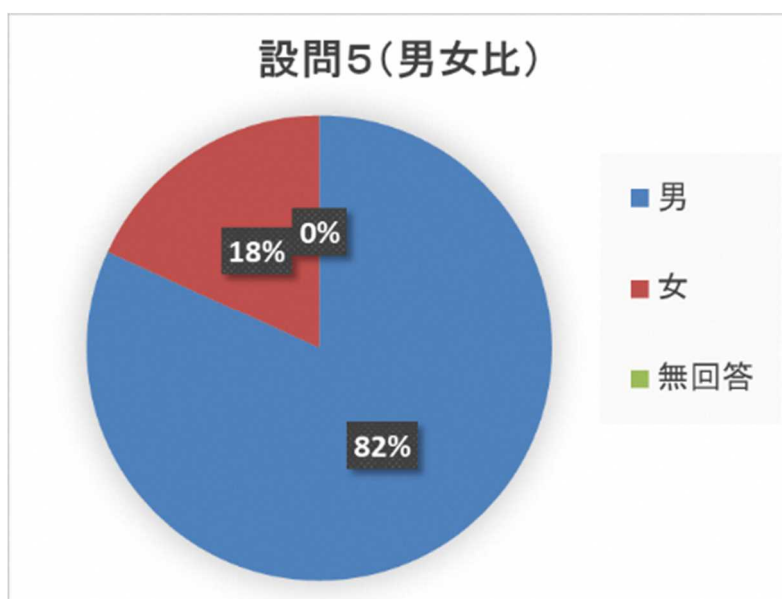
▼設問4：議会だよりについて

読みやすい： 27% (24%) ((14%))
普通： 64% (64%) ((69%))
読みにくい： 5% (5%) ((7%))
無回答： 4% (7%)



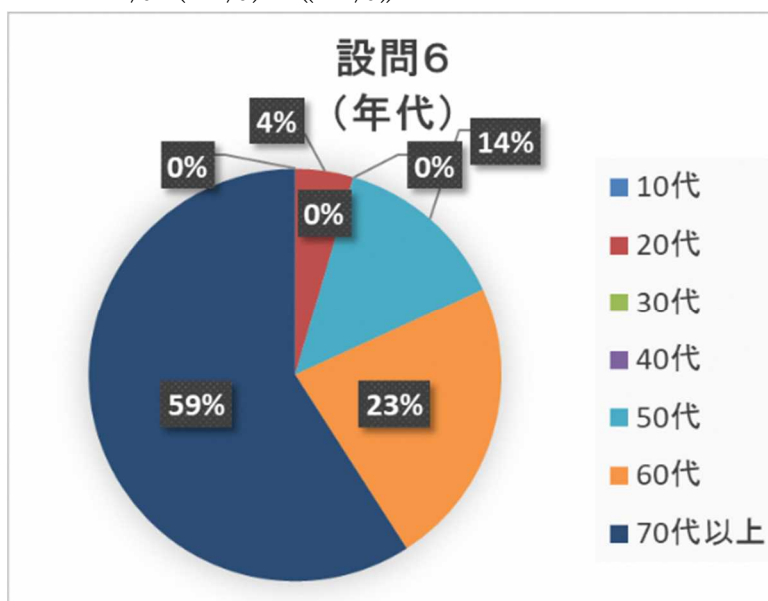
▼設問5：性別について

男性： 82% (66%) ((86%))
女性： 18% (32%) ((14%))
無回答： 0% (2%)



▼設問6：参加者の年齢について

10代：	0%	(0%)	((0%))
20代：	4%	(2%)	((0%))
30代：	0%	(2%)	((3%))
40代：	0%	(10%)	((3%))
50代：	14%	(5%)	((7%))
60代：	23%	(32%)	((66%))
70代以上：	59%	(49%)	((21%))



【まとめ】

アンケートの回答は、約9割の参加者の方から寄せられた。男性が8割で、50代以上が約9割以上を占める一方、10歳代から40歳代の参加者が4%、若い世代や女性の参加が少ない。

議会報告会に参加しての感想については、「良い」が55%で「普通」が18%、「悪い」が9%で、前回とほぼ同数である。

参加者の感想では、「各議員の活動状況を知りたい。例えば、一般質問だけでなく、議会や委員会への出席状況や質疑内容などを知りたい。」「議会での審議内容全文を市民に配布してほしい。」との意見があった。

自由記述欄では「議会報告会の目的がわからない。」「請願だけでなく、議会が自主的に自立して考え行動すべき。」「目的・テーマ・進め方等、もっと明確にしてから実施してほしい。」「建設的な議論や意見交換まで1回限りとする運営方法は再度検討してほしい。」「学生への意識調査を実施してほしい。」などの意見が寄せられた。

【総括】

昨年開催した報告会と同様に土曜日の午後の開催としたが、参加者数は25名（前回の約53％）と減少した。アンケートの開催日時・会場の設問では、前回・今回とも「これで良い」が8割前後であったものの、開催を知った手段の設問では、「お知らせチラシ」が前回は39％であったのが、今回は14％と減少した。今回、議員がチラシを配布した日が雨天であったということもあるが、配布の方法など開催周知方法に課題が残るものとなった。

今回の議会報告会は、報告内容を「予算特別委員会審査結果」に絞り、それに対する質疑時間を約30分、市政全般に関する質疑及び意見交換を約45分と前回より30分増やしたが、質疑等を希望される方が多く、希望者全員からご意見を伺えなかった。しかし、率直な意見が出され市民と議会の交流として大きな意味があったと考える。

また、アンケートの「参加しての感想」では、「とても良い」「良い」が前回・今回とも約6割である一方、「悪い」も9％あった。自由記述欄にもさまざまな意見を記入いただいているため、まだまだ改善の余地があると考えます。

今後の開催に向け、今回のアンケートやこれまでの開催結果を検討し、先進市議会で行った管外視察研修などを参考にして、開催方法、場所、内容、周知方法等について協議を重ね、より充実したものとなるようしていきたい。

第1回定例会

- 議会運営委員会
- 施政方針
- 代表質問(4会派)
- 一般質問
- 常任委員会(総務・文教福祉・建設経済)
- 予算特別委員会
- 本会議(採決)

1

審議日程

3/12 企画政策部、安心まちづくり室、総務部、市民部、
出納室、消防本部、議会事務局、監査委員、
固定資産評価審査委員会、公平委員会、
選挙管理委員会

3/13 輝くこども未来室、健康福祉部、教育部

3/15 建設部、経済環境部、上下水道部、農業委員会

3/20 総括審査(委員会採決)

2

部局別審査 3月12日(月)

- 市民の暮らし実態
- 働きざかり世帯の可処分所得の減少
- 老人医療制度
- 国民健康保険
- 夢ほこぶ北陸新幹線PR事業
- 第4次総合計画
- 消防ポンプ自動車
- 消防設備器具
- 時間外勤務
- コンパクトシティ
- 人件費増加
- 市民法律相談
- 女性交流支援ルーム
- 同志社大学サイエンスアカデミー事業
- サイクリング聖地づくり
- 都市計画税
- 消防団PR
- 災害対策(備蓄食料)
- 市民の戦争体験集
- 松井今池
- 感震ブレーカー
- 非正規職員・有給休暇
- 低所得者への対応
- 減債基金

3

部局別審査 3月13日(火)

- 介護保険給付費準備基金
- 保育士増員
- 待機児童途中入所
- 臨時保育士処遇改善
- 障がい者職場実習わんすてっぷ雇用事業
- 自立支援促進総合事業
- 不登校
- 適応指導教室ポットラック
- 部活動指導員
- パパママセミナー
- 民間社会福祉施設振興補助
- 学校図書館司書
- 中学校給食
- 田辺中学校体育館改修
- 中央図書館ギャラリー
- 自殺対策
- 留守家庭児童会
- いじめ問題
- 超過勤務
- 学校設備
- 学童支援員
- 修学旅行補助金
- いきいきポイント

4

部局別審査 3月15日(木)

- 区画整理
- 新ごみ処理計画
- 空き家対策
- 太陽光発電
- 交通安全対策特別交付金
- 動物管理指導
- プラスチック容器
- 消費生活センター
- 市単独農業振興事業
- 青年就農給付金
- 地産地消
- 中小企業売込隊
- 魅力発見周遊事業
- 街路樹剪定等道路管理事業
- がけ地近接等危険住宅
- 観光協会
- 府総研跡地
- 山手幹線経済効果
- 山手幹線開通後渋滞問題
- 三野松井線
- 新田辺駅東地区まちづくり
- 大住工業専用地域
- 米需給調整対策費
- 公共交通
- 雨水タンク
- 消費者行政推進事業
- 放置自転車
- 宅地耐震化
- 八幡市水道受水費
- 水道事業広域化
- お茶の京都DMO
- 観光ボランティアへのケア

5

総括審査

- 一新会(7名)
- 日本共産党市議会議員団(5名)
- みらい京田辺(3名)
- 公明党(2名)

6

一新会(45分)

- 中学校昼食等検討委員会
- 3月開通の道路に伴う安全対策
- 子育て支援に対する今後の予算
- 地域での繋がりへの対策
- コンパクトシティ構想

7

日本共産党京田辺市議会議員団(35分)

- 市民のくらしの実態に対する認識
- 国民健康保険の都道府県化
- 北陸新幹線整備
- 府の民間社会福祉施設サービス向上補助金減額に対する影響
- 中学校給食

8

みらい京田辺(25分)

- 国保税・介護保険料・下水道使用料
- 子育て支援事業計画における待機児童対策
- 中学校給食
- 自転車を活用した施策
- 田辺中学校体育館改修に伴う授業等への影響
- 中学校部活指導員
- 放課後子ども教室

9

公明党(20分)

- 公報広聴活動
- 部局が連携した健康施策
- 空き家の活用

10